

呑川は流れる 2018

目 次

はしがき

第1章 呑川の流れ・支流

1. 呑川の概略
2. 呑川の流れ・支流
 - (1) 世田谷区・桜新町付近
 - (2) 呑川親水公園
 - (3) 深沢流れ
 - (4) 駒沢支流
 - (5) 柿の木坂支流
 - (6) 九品仏川
 - (7) 奥沢流れ
 - (8) 石川町二丁目流れ
 - (9) 東玉川流れ
 - (10) 洗足流れ源流部
 - (11) 洗足流れ（池上用水）
 - (12) 水神流れ
 - (13) 久が原流れ
 - (14) 久が原ハイツ（旧小西邸）池の流れ
 - (15) 逆川の流れ

コラム 呑川の川名の由来

第2章 呑川の水

1. 水質の変遷
2. 現在の水がもたらしている環境
3. 切っても切れない下水道との関係
4. 悪臭、スカム等、魚の大量死を招くメカニズム
5. 下水越流の頻度と中流域における汚濁・悪臭の状況
6. 汚濁・悪臭域をなくす改善策
7. 水質浄化対策の今後の見通し

第3章 呑川で出逢える生きものたち

1. 呑川の生きものの特徴
2. 呑川には「水」が流れている
3. 呑川は「海」につながっている
4. 呑川の生きものの種類
5. 呑川に生きる魚たち
6. 呑川で見つけられたさかな・水棲生物たち
7. ボラから見る魚の生態
8. 魚に群がる野鳥たち
9. 「外来種」アリゲーターガー登場の衝撃
10. 「国内外来種」・・・川独自の外来種問題
11. 魚たちを取り巻く呑川の環境

コラム

「ミシシッピーアカミミガメ」はどうして「特定外来種」に指定されないのか

- 1 2. 呑川で繁殖する昆虫たち
- 1 3. 水辺があるからこそいる昆虫たち
- 1 4. 深い夫婦愛を示す呑川で繁殖するトンボたち
- 1 5. スミレの花を思いやる「ツマグロヒョウモン」
- 1 6. 「ユスリカ」が織りなす豊かな生態系
- 1 7. 呑川で多く見られる野鳥（31種）

コラム

呑川は野鳥にとって快適か？

第4章 呑川沿いの植物

- (1) 水草
- (2) 藻類
- (3) 呑川沿い道路の樹木
- (4) 蔓性植物
- (5) 野草（隙間植物）
- (6) 落ち葉

第5章 呑川の水害

呑川現代史・戦後呑川の変遷・運命

- (1) 関東災害史
- (2) 呑川の水害対策

コラム 工事中の集中豪雨による事故 2008. 7. 8 発生 2009. 5. 1 呑川・会報に記録

第6章 呑川と流域とのかかわり

- (1) 飲み水として利用
- (2) 海苔養殖事業と漁業
- (3) 明治初期の呑川流域農業
- (4) 流域の土地利用の変遷
- (5) 現在の住民の呑川利用

第7章 呑川の橋・道路

- (1) 橋の概要 工大橋～新幹線鉄橋
- (2) 橋の使用状況
- (3) 道路・橋の構造
- (4) 橋・道路の望ましい形

コラム

呑川に架かる橋名の由来・旧呑川に架かる橋

第8章 呑川と文化

- (1) 呑川と文芸作品
- (2) 映画
- (3) 芹澤銈介

第9章 呑川の歴史

(1) 大昔の呑川

a 石器時代・b 縄文時代・雪が谷遺跡 c 弥生時代 d 古墳時代 e 飛鳥・奈良時代

(2) 中世の呑川

コラム 六郷用水と呑川

コラム新編武蔵風土記稿に書かれた呑川・大森区・蒲田区の区界の不思議

(3) 大正期の呑川・耕地整理

(4) 戦前の呑川

(6) 呑川現代史

第10章 呑川の未来

(1) 大田区の郷土の川として望まれること

(2) 呑川を廻る市民活動

山本理平さんと呑川の会 榊原さん原稿 1p 呑川は流れる 2004 P140

呑川の会の紹介 大坪さんに触れる 2016.2.1 80号 (2016.1.20 死去) 高橋

記事 榊原さん

(3) 行政 (大田区&東京都) による未来像

(4) 市民が描く未来の姿：ランドデザイン

第11章 呑川の地図

地図枚数

呑川・江戸の地図

付属地図 呑川全流域図

国土地理院 明治13,14年迅速測図

国土地理院 土地条件図

参考図書・資料等

a 出典 武江年表

b 出典 日本災異誌 小鹿島果 明治26年刊

c 出典 日本震災凶饑攷(功) 榊藤成卿 昭和7年8月 文芸春秋社

d 出典 日本の天災・地変 上・下 東京府学務部社会課 昭和11年9月

e 出典 日本気象災害年表 1900年より1947年まで 中央气象台編纂

昭和24年7月 経済安定本部資源調査室事務局 資源調査会資料17号

f 出典 東京都水害記録 1974年とり2013年まで40年間

g 出典 大田区史(下) 大田区役所

h 出典 多摩川そのエコバランス 市川新

i 結び 最近の呑川の洪水の特徴

資料編

「カモ類の分布から見た呑川の河川環境の特性」

元東京海洋大学海洋環境学科 赤木光子

索引

以上